

# 敬老パスを守り、 がん検診(500円)など実現



国保・医療費の軽減、中学校給食の実施など  
これからもがんばります

日本の復興に全力、エネルギー政策の転換を  
いのち・くらし・いちはんの政治を

## 急げ 学校耐震化

### 住宅耐震化補助拡充

すでに耐震化された小・中学校の体育館に続き、今年度7校で校舎の耐震化工事が始まります(来年度12校予定)。日本共産党は7年前に診断結果を公表せよと要望。それを機に学校の耐震化が始まりました。

また、住宅の診断補助を9割まで拡充。耐震工事も4月から70万円(含設計料)まで定額補助になっています。住宅の耐震化は「自己責任で」と言っていた時代から、くり返し市議会で取りあげてきました。さらにマンションなどの集合住宅や借家などの補助充実ががんばります。

### 敬老パスは堅持を

市バスの敬老パスは今後も堅持することが大事です。6年前に有料化が提案されたとき日本共産党は、全市民にむけてピラを4回配布。いっしょに署名にとりくみ存続できました。敬老パスがあることで、高槻の高齢者の方は元気です。これからも、継続するために全力でがんばります。

## 医療・介護の負担軽減 実現に全力

### 国保

国民健康保険料の医療費の窓口負担(一部負担)の減免制度は条件が厳しすぎ、ほとんど受けることができませんでした。議会で何度も取り上げ、今年2月に、大幅な見直しがされ、収入が減少した場合なども受けられるようになりました。

年金など収入が一定の人にも適用されるようにこれからもがんばります。

### 介護

### 介護保険料の引き下げ、 減免制度が実現

2年前に介護保険の積立金が9億7千万円あり値下げできると主張し、すべての階層で値下げが実現。また、収入の少ない人には市独自の保険料減免制度をくり返し要求、2009年から実施しています。

日本共産党

市会議員

中村れい子

市会議員

きよた純子

市会議員

かつ原和久

党市・福祉対策部長

出町ゆかり

市会議員

宮本雄一郎

高槻民報

発行：日本共産党 高槻・島本地区委員会 No.11-25

高槻市芥川町2-25-4 2011年4月8日号

TEL.072-685-6661 FAX.072-681-6389

日本共産党高槻・島本地区委員会は、次の見解を發表しましたのでお知らせします。